

柴崎研究室現地調査報告

2015年10月15日に、柴崎研究室の4年生4名と柴崎教授で猪苗代湖の水位データ回収を行いました。

まず、蜂屋敷地下水観測孔（浅層・深層）の水位・水温データを回収し、深層観測孔の温度プロファイルを測定しました。次に、湖南港で猪苗代湖の水位と水温データ（30分間隔）の回収を行いました。さらにその後、翁島マリナーで猪苗代湖の水位と水温データ（30分間隔）を回収しました。最後に中田浜で4年生全員が水温14.3度の猪苗代湖に入り、無事に猪苗代湖の水位と水温データ（30分間隔）の回収を行うことができました。

これらの回収したデータから、猪苗代湖の水位は2015年9月の大雨時に、急激に約50cmも上昇したことが分かりました。



蜂屋敷地下水観測孔での水位・水温データを回収



湖南港の水位と水温データ回収



翁島マリナーで猪苗代湖の水位と水温データ回収



中田浜での水位と水温データデータ回収